

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成20年 6月27日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：10件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	制御棒駆動水系計装ラック及び事故後サンプル調整ラック用冷却水供給配管の保温材に一部破損が認められたため、当該部を点検・修理	D	
2	1号機	定期事業者検査（安全保護系検出要素性能（校正）検査）要領書確認において、判定基準の記載誤りが認められたため、当該要領書を改訂及び対応検討	C	
3	3号機	廃棄物処理系廃液中和ポンプ（B）床ドレン収集ポンプ連絡弁開閉表示用リミットスイッチに動作不良（全開で両点灯）が認められたため、当該リミットスイッチを点検・修理	D	
4	5号機	タービン建屋地階配管トレンチ（電動駆動給水ポンプ西側）堰内の床面ひびより地下水のにじみが認められたため、当該部を点検・修理	D	
5	6号機	No. 6軽油タンク消火設備消火配管隔離弁及び消火配管ベント弁（504）ベント配管に腐食が認められたため、当該弁及び配管を点検・修理	D	
6	6号機	自動減圧系A系逃し安全弁駆動用窒素ガスポンベ2次圧力調整弁の入口圧力計に指示不良が認められたため、当該圧力計を点検・修理	D	
7	集中環境施設	補助ボイラ（B）水胴ブロー2次ドレン弁にシートパスが認められたため、当該弁を点検・修理	D	
8	その他	発電所敷地周辺放射線監視用データ収集処理装置点検において、伝送装置の不具合により、モニタリングポストNo. 4（高レンジ）の指示値に変動が認められたため、当該伝送装置を修理	D	
9	その他	循環水ポンプ吊上用ワイヤを西門南側倉庫に収納する際に小型移動式クレーンのブームが屋根に接触させ屋根が損傷したため、当該部を修理	D	
10	その他	放射線管理計画書申請において、承認（確認）者に誤りが認められたため、対応検討	D	

【凡例】

公表区分	事象の概要	主な具体例
区分Ⅰ	法律に基づく報告事象等の重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画外の原子炉停止</li> <li>・ 発電所外への放射性物質の漏えい</li> <li>・ 非常用炉心冷却系の作動</li> <li>・ 火災の発生 など</li> </ul>
区分Ⅱ	運転保守管理上、重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 以下のうち、法律に基づく報告事象に該当しない軽度な場合 <ul style="list-style-type: none"> <li>* 安全上重要な機器等の機能に支障を及ぼすおそれのある故障</li> <li>* 管理区域内の放射性物質の漏えいが継続している場合 など</li> </ul> </li> <li>・ 原子炉への異物の混入 など</li> </ul>
区分Ⅲ	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する事象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化</li> <li>・ 原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障</li> <li>・ 原子力発電設備に係わる機器に影響を及ぼす水の漏えい</li> <li>・ 圧力抑制室等への異物の混入</li> <li>・ 原子力発電設備に係る業務における人の障害 など</li> </ul>
その他	上記以外の不適合事象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常小修理 など</li> </ul>

<原子力発電所における不適合事象の是正管理>

原子力発電所では、設備の健全性を維持し、安全運転を継続するため、発電所設備の定期検査や運転中の巡視点検、定例試験、点検・修理等を行っております。その中で、「不適合」が発見された場合には、「不適合管理マニュアル」に基づき、必要な是正措置を講じることとしております。

\* 「不適合の定義」（JEAG4101-2000より）

本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）

不適合管理グレード分け（不適合管理委員会にて決定）

- A s : 法令、安全協定に基づく報告事象  
プラントの性能、安全性に重大な影響を与える事象
- A : 国、地方自治体等へ大きな影響を与える事象  
定期検査工程へ大きな影響を与える事象
- B : 国の検査等で指摘を受けた不適合事象  
運転監視の強化が必要な事象
- C : 品質保証の要求事項に対する軽微な不適合事象
- D : 通常のメンテナンス範囲内の事象
- 対象外 : 消耗品の交換等の事象

<注 意>

掲載内容に関するお問い合わせにつきましては、下記のお電話までお願いいたします。

電 話：0240-32-3432 福島第一原子力発電所・広報部・情報発信グループまで